

# Road to 奇跡のコンサート & to 未来へ



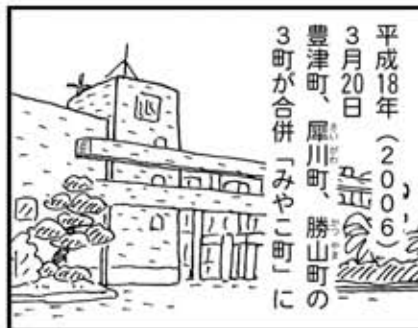
奇跡のコンサート実行委員会



Road to 奇跡のコンサート  
& to 未来へ



■育徳館  
小倉藩の藩校「思永齋」として宝暦8年(1758)に開校。第2次長州戦争に敗れた小倉藩は京都郡豊津(現みやこ町)に藩庁を移し「豊津藩」となり、明治3年(1870)に校名を「育徳館」に改称した。育徳館は以後、旧制豊津中、豊津高などと変遷、現在の「福岡県立育徳館中学校・高等学校」となる。藩校時代の正門の「黒門」や講堂の「思永館」は当時の面影を伝えている。



育徳館と音楽の  
結びつきは深く…



(イメージ)

◇里見 義(さとみただし)

明治3年から和学の教授として教鞭をとり、  
東京音楽学校創立準備組織といえる明治  
政府の音楽取調掛として招聘された学者。  
名曲「庭の千草」や「埴生の宿」の作詞で  
知られる。



◇小宮豊隆(こみやとよたか)

ドイツ文学者。明治35年(1902)豊津中学校  
卒業後、第一高等学校、東京帝国大学文学部と進  
み、夏目漱石の門下として詳細な漱石研究を残し、  
漱石全集を監修した。東京藝術大学音楽学部の  
前身である東京音楽学校最後の校長。

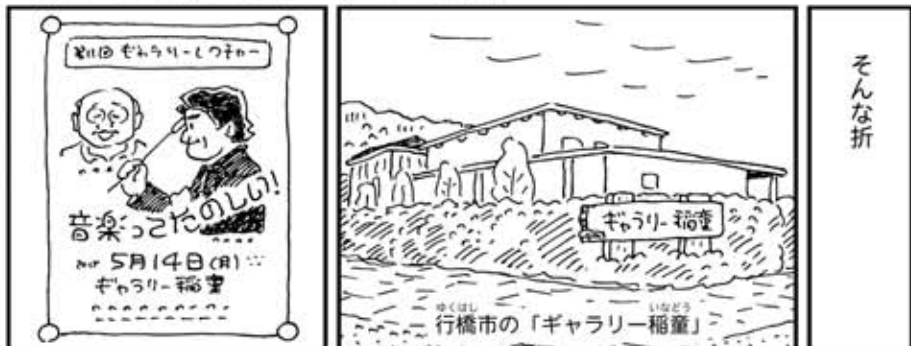
◇高橋信夫(たかはしのぶお)

大正9年(1920)豊津中学校に編入学。  
昭和に入り東京音楽書院に入社し、作詞・  
訳詞・作曲・編曲を多数手がけた。ドイツ  
民謡に作詞した「お祭り」は代表作。

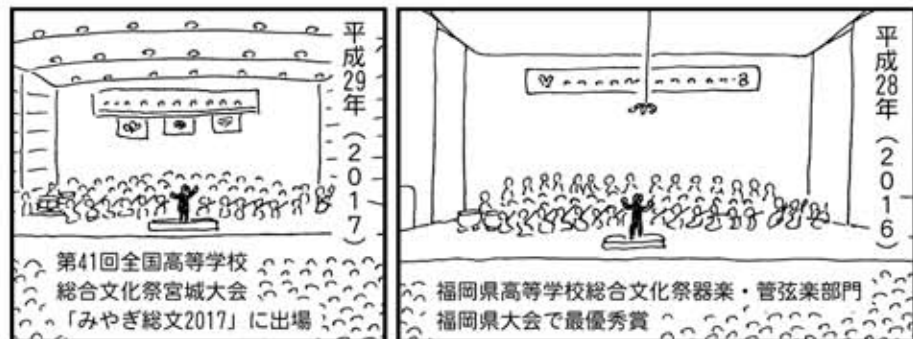
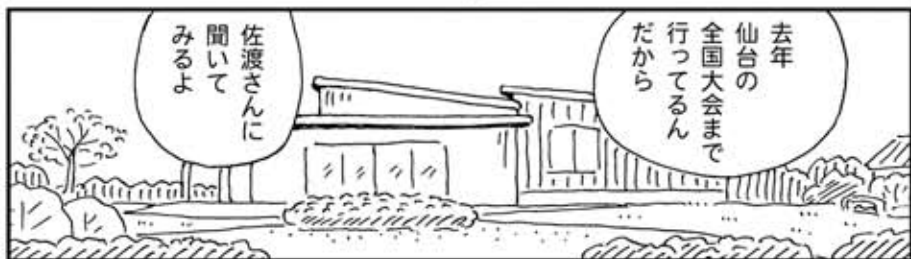


(イメージ)



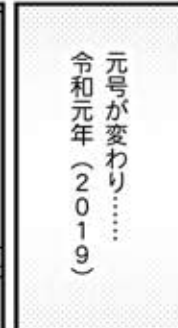
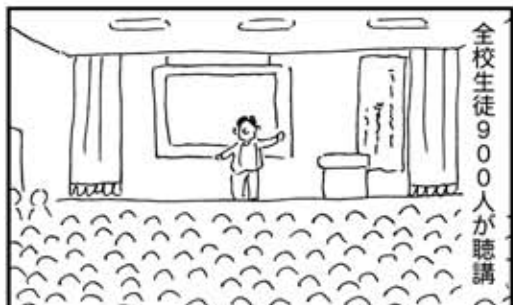


そんな折



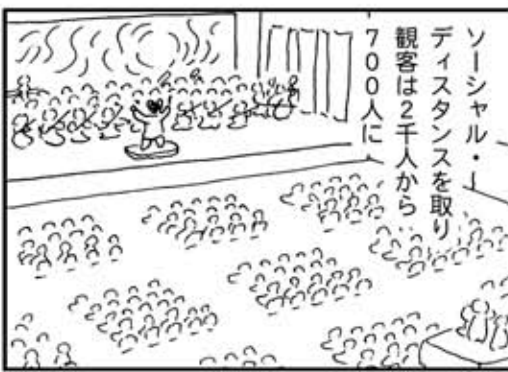
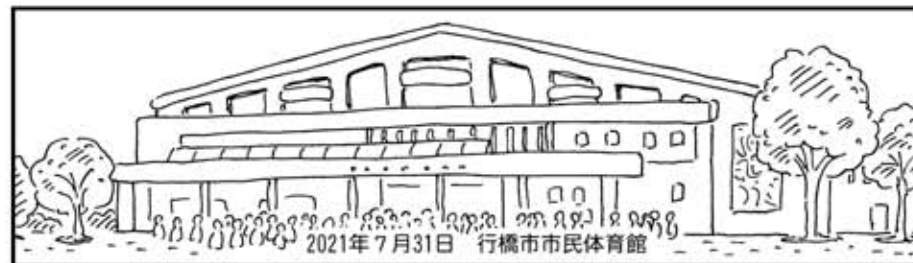




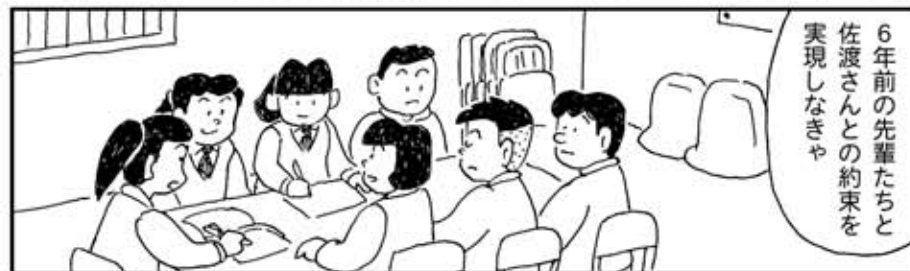


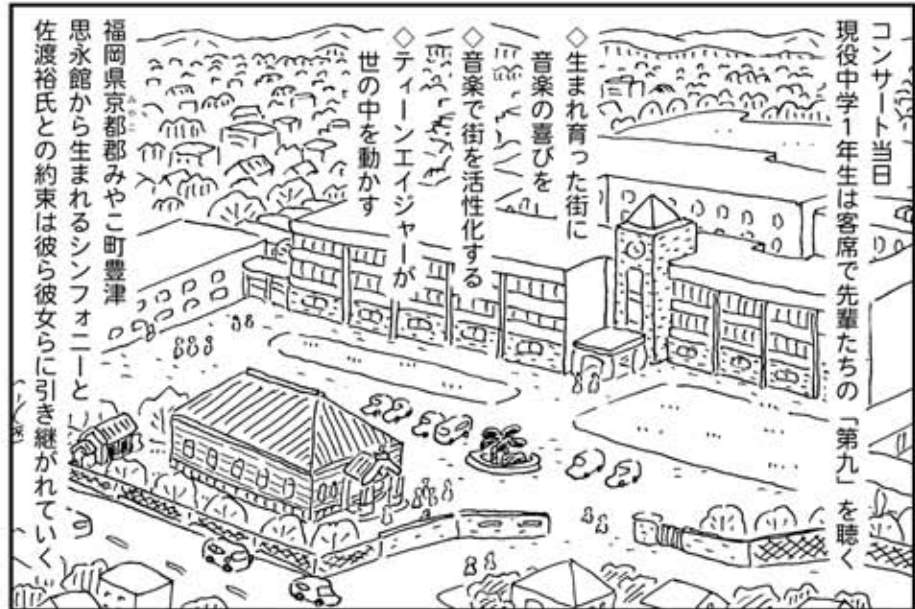












Road to 奇跡のコンサート  
& to 未来へ

2024年7月26日発行

発行 奇跡のコンサート実行委員会事務局  
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-3 (株) 朝日広告社内

まんが 田代しんたろう

印刷・製本 (株) 朝日プリンテック

※発行者に無断で複製し利用することは出来ません。